



ご存じですか? 4つのR

現在、合志市を含む2市2町からなる菊池環境保全組合では大津町にある東部清掃工場で燃やすごみの焼却を行なっています。しかし近年ごみの量が増加しており、焼却場の処理能力が限界を迎えつつあります。

ごみの増加の大きな原因は、人口の増加もちろんですが、わたしたちの「使い捨て」のライフスタイルにもあります。

ごみを減らすためには、まず使い捨てにしないこと、これを基本にすると、次のような4つのステップでごみの減量が可能になります。

STEP1

Refuse

ごみを発生源で絶つ

- ◇ 生産者はごみになるものを作らない
- ◇ 消費者はごみになるものを買わない

STEP2

Reduce

ごみを減らす

- ◇ 使い捨ての容器のものは買わず、量り売りや詰め替え容器のものを選ぶ

STEP3

Reuse

繰り返し使う

- ◇ 使えるものは古道具屋に持ち込んだり、必要としている人に譲る
- ◇ 空きびんは地域の集団回収や酒屋さんに引き取ってもらう

STEP4

Recycle

再生資源に戻す

- ◇ 紙パックやトレイなどは店頭の回収ボックスに持っていく
- ◇ 普段の資源物分別を行なう



2008年から京都議定書で定められた二酸化炭素排出量削減の約束期間が始まりました。ごみの減量化はわたしたちができる一番身近な地球温暖化防止対策です。地球環境のためだけでなく、子どもたちのために今できることから少しずつでも始めていきましょう。

訂正とおわび

広報1月号環境通信で、次のとおり誤りがありました。訂正しておわびいたします。

- (誤) 缶詰などの中身が残っているもの ⇒ 中身を取り除いて資源物Bへ
- (正) 缶詰などの中身が残っているもの ⇒ 中身を取り除いて資源物Aへ

わが家の経営に参画！家族経営協定調印式



みんなで守ってしっかり経営!

12月3日、大住市長が立会人になり、家族経営協定締結の調印式が行なわれました。

家族経営協定は、農業に携わる家族全員が経営方針や一人ひとりの役割分担、休日・報酬や労働時間など就業条件を話し合い、その合意内容を文書化するものです。

市農業女性アドバイザーと農業委員が農家に呼びかけ、夫婦間・後継者間で27組が締結を行ないました。

消防出初式

1月6日、市消防出初式が西合志南中学校グラウンドで開催されました。

式には早朝から消防団(村上裕宣団長)520人が参加。晴天にも恵まれ、団員は通常点検と機械器具点検に臨みました。また、年末から訓練を行ってきた西合志南保育園の元気な園児らによる通常点検と防火の誓いも行なわれました。



西合志南保育園園児による防火の誓い

通常点検成績

- 優勝 本部機動班(市役所)
- 準優勝 第13分団(須屋)
- 第3位 第4分団(上庄)

みんなで考えよう! エコロジー



いらない紙はどうする?

1月10日、竹迫みのり保育園で環境問題を考えようエコアクション21が立ち上げられました。

同園では、食バザー時にマイ箸を持参したり、お皿を家庭から持参したりするなど、以前から環境問題に熱心に取り組んでおり、今回、子どもたちにもっと関心を深めてもらおうとこのプログラムを立ち上げたものです。

この日、子どもたちは、給食を食べきれないときはどうする? 不要になった紙はどうする? などの問題を自分自身で考え、環境について楽しく学びました。